



危険

誤った取り扱いをした場合、人が死亡または重症を負う危険が切迫して生じることが想定される内容を示しています。

	フラワーボックス	フラワーボックスの上ののったり、重いものをのせないでください。均等荷重で3尺タイプは30kg以下、6尺タイプは60kg以下が目安です。 ●重みで落下する恐れがあります。
	出窓	出窓の窓台の上に乗らないでください。 ●出窓から転落する恐れがあります。
	特殊物入棚	特殊物入棚や、小屋裏収納を子供の遊び場にしたり、居室として使用しないでください。 ●手すりをのり越えて転落したり、ハシゴから滑り落ちる恐れがあります。
	車庫	車庫が閉鎖された状態でエンジンをかけないでください。 ●一酸化炭素中毒の原因になります。
	ガス器具	ガス器具を使用する場合は給気口を開き、必ず換気扇をまわしてください。 ●不完全燃焼や一酸化炭素中毒の恐れがあります。また、ガス漏れの原因にもなります。
	屋外給湯器	屋外給湯器使用時は周りの窓を閉めてください。 ●排気ガスが室内に逆流し一酸化炭素中毒を発生される恐れがあります。
	屋外給湯器	屋外給湯器の吸気口、排気口部分に物を置いてふさがないようにしてください。 ●不完全燃焼の原因になります。
	屋上フラワーボックス	屋上フラワーボックスの上ののらないでください。 ●誤って手や足をすべらせ、転落する恐れがあります。
	内樋	内樋の上ののらないでください。内樋ドレイン廻りの清掃は専門家にご依頼ください。 ●誤って手や足をすべらせ、転落する恐れがあります。
	【寒冷地】 屋根	屋根の雪庇の積雪量に注意し、危険になる前に落としてください。 ●落雪、落氷により人身事故や車輛、外構を損傷する恐れがあります。
	【寒冷地】 昇降タラップ (屋根の手入れ用)	屋根の昇降タラップに子供が昇り降りして遊ばないように注意してください。 ●誤って転落する恐れがあります。
	【寒冷地】 ボイラー FF型ストーブ(給・排気型)	ボイラーやFF型ストーブの給排気口は、積雪で覆われないように、除雪をしてください。 ●給排気が出来ず、不完全燃焼の原因になります。



警告

誤った取り扱いをした場合、人が死亡または重症を負う可能性が想定される内容を示しています。

	木製階段 フローリング	階段やフローリング床にはワックスを塗りすぎないでください。また、木製床ワックス以外は使用しないでください。 ●滑って転倒する恐れがあります。
	アルミストリップ階段	小さなお子様をアルミストリップ階段で遊ばせたり、一人で昇降させないでください。 ●転倒・転落したり、手摺の隙間から転落する恐れがあります。
	バルコニー	バルコニーの上に子供が昇るものを置かないでください。 ●手すりをのり越えて転落する恐れがあります。
	窓	小さなお子様がいる時は、窓際に収納家具やベッドを配置しないようにしてください。 ●収納家具やベッドの上ののって窓から転落する恐れがあります。
	天井	重量のある照明器具 (5kg以上) を天井に直に取り付けしないでください。補強工事は専門家にご依頼ください。取り付けは器具の取付説明書に従ってください。 ●重みで落下する恐れがあります。
	壁	壁に釘を打つ場合は、配線を打ち抜かないように注意してください。 (コンセントやスイッチの上下は要注意、芯材に当たるように打つと安全です。) ●配線を傷つけた場合、感電の恐れがあります。
	コンセント	コンセントやプラグに付着したゴミやホコリはプラグを抜いて定期的に掃除してください。 ●ホコリが湿気を帯び漏電し、発火の原因となる恐れがあります。
	電気 (アース線)	アースが必要な電気器具はアースターミナルに接続してください。電気器具の取扱説明書をご確認ください。 ●接続しない場合、感電の恐れがあります。
	【寒冷地】 玄関ポーチ 外階段	冬期タイルに積った雪は、除雪してください。 ●凍って滑りやすくなり、転倒する恐れがあります。
	【寒冷地】 バルコニー フラワーボックス	バルコニー、フラワーボックスに積った雪は除雪してください。 ●過度の重みで取付部分が損傷し落下する原因になります。



注意

誤った取り扱いをした場合、人が負傷する可能性または家屋・家財などの損害の発生が想定される内容を示しています。

	浴室(フタ)	浴槽のフタの上に乗らないでください。 ●フタがこわれて浴槽内に転落する恐れがあります。
	2バルブ型混合水栓	温度調節は水から先に出して行ってください。止めるときはお湯から先に止めてください。 ●誤った使い方をするとヤケドの恐れがあります。
	タタミ	タタミの上にカーペットを敷かないでください。 ●ダニなどの害虫が発生する恐れがあります。
	床暖房	床暖房を運転したままで、床の上で長時間寝ないでください。 ●長時間肌を接していると低温ヤケドを起こす恐れがあります。
	給湯器	給湯器の使用時及び、消火後の排気口やその周辺には手を触れないでください。 ●器具が熱くなってヤケドする恐れがあります。
	設備機器	設備機器の取扱説明書は使用前に必ず読んで正しくお使いください。 ●誤った使用をすると故障や事故の恐れがあります。
	ルーフバルコニー	ルーフバルコニーに物置等の重量物を置かないでください。 ●床がこわれて漏水する恐れがあります。
	ルーフバルコニー バルコニー フラワーボックス	バルコニー等の外部スペースには飛散しやすい物を置かないでください。 ●強風の時に飛ばされると事故につながる恐れがあります。
	戸 棚	戸棚には規定以上の重量の物を載せないでください。 ●棚板等が破損・脱落しケガや事故の恐れがあります。
	【寒冷地】 ドレインヒーター (無落雪型屋根)	無落雪型屋根のドレインヒーターは、冬期(12月～3月)は運転を止めないでください。 ●縦樋の中で雪解水が凍り、管が詰まって雨漏りの原因となる恐れがあります。



留意

安全確保上、念のため注意していただきたい内容を示しています。

	内・外部ドア	強風時に内・外部ドア（玄関ドア、勝手口ドア等）を開け放したままの状態にしておくと、急に閉まることがありますので注意してください。 ●激しく体に当たったり、指をはさむ恐れがあります。
	室内換気	室内は定期的に通気・換気を行ってください。特に夏期は頻繁に行ってください。旅行・外出等で長時間閉めきっていた時も必ず換気してください。 ●室内を閉めきっておくと、空気が滞留し、快適な室内環境をそこなう恐れがあります。
	電動シャッター	電動シャッターを閉める時は、物や人が挟まれないように注意してください。 ●ケガをしたり、故障の原因になります。
	網戸	網戸には寄りかからないでください。網戸を取り外した後はハズレ止めを元通りにしてください。 ●網戸が外れて転落する恐れがあります。
	壁	壁に物を取り付ける時は、壁の芯材が通っている部分に取り付けてください。 ●掛けた物が落下して、人がケガをしたり、物が破損する恐れがあります。
	シート床材	水に濡れたシート床材は滑りやすいのですぐに水を拭き取ってください。 ●滑って転倒する恐れがあります。
	地中電気配線	庭に植樹等をする場合、地中に埋設された電線に注意してください。 ●電線に接触して感電する恐れがあります。
	【寒冷地】 給水管	冬期（12月～3月）は必ず水道管の水を抜いてください。 ●水道管が凍結し、破損する恐れがあります。
	【寒冷地】 ルーフウィンドウ	冬期、窓枠が凍りついてしまう場合がありますので無理に開けないでください。 ●無理に開けると故障の原因になります。
	【寒冷地】 床下換気口	冬期の寒波時等で、床下の給水・給湯管の凍結が予想される時は、凍結予防のため、基礎の換気口を閉じてください。 ●通常時は、床下換気促進のため、開けておく必要があります。